



芦高 Times

第19号
発行/県立芦屋高等学校
芦屋市宮川町6番3号

2017
1月号

AUSS: Ashiya Upper Secondary School

台湾修学旅行 —主体的な学びを深める班別研修—



11月29日(火)生徒の自主性・主体性を深めること、海外の高校生と積極的に交流することをねらいに、台湾修学旅行に出発した。
2日目に姉妹校提携をした三重高級中学を訪問。昼食、2時間授業、交流イベントをバディとともに過ごし、覚えたての中国語や拙い英語、そして情報端末を駆使して親睦を深めた。「LINE」で連絡先を交換する姿も多く見かけ、学校間だけではなく今後の個人的な交流が促された。
3日目、現地大学生を各班のリーダーに、生徒が計画した場所を地下鉄やバスで回る。観光、ショッピング、食事と充実した1日を送った。九分を選んだ班は、あいにくの豪雨。他の班は時折小雨が降る天候で、帰着時の生徒たちは、達成感に充実した表情が見受けられた。4日目の午前中は、生徒だけの班で台北市内を散策した。

津波が来たらどうしますか —地域の方と避難行動—

12月21日(水)に防災訓練を実施。今回は地震後発生した想定外の津波に対し、地域住民とともにJR芦屋駅北側方面に避難するという実践的なもの。

本校では災害に備えて生徒を地域ブロックに分けて行動する訓練を繰り返し行ってきたが、これもその一環。生徒達は地域ブロック別に別れてJR芦屋駅北側に避難し、現地で点呼・確認を行った後、体育館に集合し、今回の避難訓練のねらいを学び、防災研究者からの講話を聞いた。また、今回の避難訓練では神戸大学の小林研究室の協力を得て、各グループにGPSを付け、行動を記録するという試みも行った。



熊本地震災害 ひょうご若者被災地 応援プロジェクト

熊本復興ボランティアを経験した代表生徒が参加。
「私が行っていない被災地に行っている団体が多く、活動内容も異なっており、新たな知識を得たり、改めて再確認できたことがあった。特に大学生の報告では、本日に自分から計画し行動に移すことが凄いなと思った。」「意見交換会では、熊本の現状をテレビで放送して欲しい。現地の様子と私たちの想像とのギャップがあった、そして現地に行かなければわからないことが多いという意見もあった。今後のボランティア活動に生かしていきたい。」



男子ソフトテニス部



男子ソフトテニス部は現在2年生8人、1年生4人、マネージャー2人の14人で活動を行っています。日々の練習はキャプテン、リーダーを中心に自分たちで練習メニューを組み、県大会を見据え日々切磋琢磨しています。OBにも恵まれ、芦屋・西宮大会では個人戦第3位まで登り詰め、今は総体に向けもうさらなる飛躍を目指し練習を重ねています。総体は必ずチームで勝って見せます!応援よろしくをお願いします!



美術部



私たち美術部は、南館の3階にある美術室で毎週火曜、水曜、金曜日に午後4時まで活動しています。主な活動内容は各個人の作品制作です。題材は特に決まっておらず、自由に好きな絵を描いています。水にとける油絵の具を使って描いた絵は、記念祭(文化祭)に展示した後、秋のコンクールに出品します。油絵以外にも水彩画を描くこともあります。立体制作はしていません。部員は1年が2人、2年が3人と少ないですが、楽しく活動しています。ぜひ見学に来てください。



「書の甲子園」 近畿地区準優勝



「書の甲子園」の愛称で親しまれる第25回国際高校生選抜書展(毎日新聞社、毎日書道会主催)の審査結果が発表され、県内からは本校が初めての近畿地区準優勝となった。

本高では2014年度に書道部が約40年ぶりに復活。現在、部員は約20名。合宿なども重ねて腕を磨いてきた。短期間で果たした初の準優勝に「いろいろな書を試み、部としての幅が広がったのが良かったと思う。」と部員達は語る。

主な行事

- 2月2日(木) 進路別説明会(1年)
- 3日(金) カウンセリング
- 10日(金) カウンセリング
- 15日(水) 推薦入試
- 16日(木) 生徒休業日
- 17日(金) カウンセリング
- 18日(土) 土曜日勉強会
- 20日(月) 合格者発表
- 24日(金) 年次末考査(~3月3日(金))
- 25日(土) 土曜日勉強会
- 28日(火) 卒業式

